

【地域活動ノート】

## 城西大学ローターアクトクラブの地域子供支援活動\*

——城西大学学生と地域住民の交流——

長谷川春樹\*\*

### 活動の概要

城西大学ローターアクトクラブ（以下、城西大学RAC）は、坂戸ロータリークラブの支援のもと、城西大学の公認サークルとして、活動拠点を埼玉県坂戸市に定め奉仕活動を行っている。2024年度に実施した主な活動は、西坂戸地区で運営されている子ども食堂におけるレクリエーションの企画・運営、夏祭りや文化祭などの子どものための地域イベントの運営、小学生のための勉強会の開催などである。

キーワード：ローターアクトクラブ、子ども食堂、西坂戸、地域交流、ボランティア

### 当クラブの活動目的

当クラブの活動目的は、所属する学生が主体的な地域奉仕活動を通じて、地域住民との交流・親睦を深めることである。それによって、地域の活性化の一助となると共に、参加学生の課題解決能力や社会人基礎力の向上を目指している。

### 子ども食堂の支援活動

城西大学に隣接する埼玉県坂戸市西坂戸地区には、「おこちゃマイル」という子ども食堂がある。おこちゃマイルは、食育を通じた子どもの居場所作りを目的として、毎月第4土曜日に西坂戸自治会館で開催している。城西大学RACは子



写真1：スマホ教室、スライム作り 様子



写真2：食育パズル 様子

ども向けのレクリエーションを企画・運営することで、子ども食堂の居場所づくりに協力している。ここでは、企画構成、運営、ポスター作成など学生同士で話し合い取り組んでいる。2024年度では、食育パズル「5月」交通、安全教室「6月」、スマホ教室・スライム作り「9月」を企画、実施した。

\* 本稿の執筆にあたって、城西大学ローターアクトクラブ顧問の庭田文近先生（現代政策学部教授）にご指導を頂いた。

\*\* 城西大学ローターアクトクラブ会長・経営学部2年生

## 地域イベントでの支援活動

西坂戸地区では、例年季節ごとの地域イベントが開催されている。そこで、城西大学RACは一部運営に協力した。地域イベントを通して、子どもたちの思い出に残り、郷土愛を育む事を目的としている。8月は、西坂戸地区にて夏祭りが開催された。200人近くの方が来場し、賑わいを見せていた。学生の活動は、昼間のゲーム企画の運営である。企画内容は、スイカ割り、ヨーヨー釣り、輪投げである。西坂戸地区の子どもたちが来場し、



写真3：おこちゃマイル 様子



写真4：夏祭り 様子

猛暑の中ではあったが暑さに屈することなく、楽しんでいた。9月は、城山地域交流センターにて文化祭が開催された。学生はおこちゃマイルが出店した露店のお手伝いをさせて頂いた。子ども食堂に参加している子どもたちも来場し、お菓子を買っていた。また、運営に携わった地域住民の方々とコミュニケーションを図ることができた。西坂戸地区では、季節ごとに地域イベントが開催されている。地域イベントでの思い出は、将来子どもたちにとって郷土愛を育む事に繋がるであろう。多くの人が進学や就職で地元を離れる選択をする。その時、地域イベントに参加した思い出などは懐かしく色濃く残る。このことから、当クラブも参加する子どもたちの記憶に色濃く残る活動を取り組みたいと感じた。

## 夏休み勉強会

夏休みには勉強会を開催した。2023年から始まった取り組みであり、当クラブには教職志望の学生が多くいる。そこで、学生が教える経験を積む為に企画された。今年度は、3名の高学年の児童が参加した。小規模な開催となり、ワークや自由研究のお手伝いを行った。反省点としては、広報活動が不十分であったことである。情報を流すのが遅くなってしまい、夏休み期間中だった為、情報が拡散されなかった。このことから企画実行までのスケジュール調整を改める必要性を感じた。



写真5：夏休み勉強会 様子

## 最後に

当クラブは、2024年の勧誘活動を通じて、多くの学生が活動に参加している。今後はこうした人数を生かしたレクリエーション企画の同時開催など、大規模なイベントを活発に開催したい。なお、当クラブの活動においては、おこちゃマイルのスタッフの方々に多大な協力を頂いている。また、当クラブの活動においては、坂戸ロータリークラブから多大なるご支援を頂いている。ここに記して感謝の意を表したい。